

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 5 年 5 月 18 日(2023.5.18)

【公開番号】特開 2021-183409(P2021-183409A)

【公開日】令和 3 年 12 月 2 日(2021.12.2)

【年通号数】公開・登録公報 2021-058

【出願番号】特願 2020-89940(P2020-89940)

【国際特許分類】

B 2 7 L 11/00(2006.01)

B 2 6 D 1/40(2006.01)

B 2 6 D 1/22(2006.01)

10

【F I】

B 2 7 L 11/00 E

B 2 6 D 1/40 5 0 2 B

B 2 6 D 1/40 5 0 2 D

B 2 6 D 1/40 5 0 2 G

B 2 6 D 1/22

【手続補正書】

20

【提出日】令和 5 年 5 月 10 日(2023.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アンビルローラーと、

複数枚の刃物が設けられた刃物付ローラーと、

30

前記アンビルローラーと前記刃物付ローラーを回転させる駆動源と、

前記刃物付ローラーに被切断物を供給する供給部と、を有し、

前記アンビルローラーと前記刃物付ローラーは、各々の回転軸が平行となるように配置され、前記供給手段によって、被切断物が該アンビルローラーと該刃物付ローラーの間に供給され、

前記刃物は、刃物付ローラーの表面に、複数列において、所定の間隔で配列され、

前記複数列は、少なくとも第一の列と第二の列を有し、

前記第一の列に配列される前記刃物と前記第二の列に配列される前記刃物は、段違いとなるように構成される、連続回転式切断装置。

【請求項 2】

40

前記刃物付ローラーは、前記第一の列に配列される前記刃物と前記第二の列に配列される前記刃物の間に円周状のスリット刃を有し、

前記供給部は、被切断物が前記スリット刃にあたらないようにする供給ガイドを有している、請求項 1 に記載の連続回転式切断装置。